病院全体で取り組む

# 身体拘束最小化への取り組み



患者さんの尊厳を守り、安心して
療養していただける環境づくりを
目指しています。

## わたしたちは、身体拘束をしない・させない・あきらめないケアを実践します

身体拘束は患者さんの心身に大きな影響を及ぼす可能性があるため、できる限り行わず、
やむを得ない場合にも最小限にとどめることを基本方針としています。

## 当院の取り組み

### 1 患者さんをよく知る



病気や症状だけでなく、
生活習慣や想いを理解し、
一人ひとりに合わせた
ケアを行います。

### 2 転倒・転落予防の工夫



- 環境整備
- 見守りの強化
- 福祉用具の活用
- 適切な離床支援

などを行い、
安全確保に努めます。

### 3 ご家族との連携



患者さんやご家族と
十分に話し合い、
不安やご希望を
共有しながら
ケアを進めます。

### 4 多職種による検討



医師・看護師・リハビリスタッフ・薬剤師などが
連携し、より良い方法を
検討します。

### 5 定期的な見直し



身体拘束が必要と判断
された場合も、その必要性を
継続的に評価し、早期解除
に努めます。

## やむを得ず身体拘束を行う場合

身体拘束は次の要件をすべて満たす場合に限り実施します。

**1 切迫性がある**
生命や身体に重大な
危険が切迫している。

**2 他に代替方法がない**
他の方法では危険を
回避できない。

**3 一時的な対応である**
必要最小限の時間・
範囲での対応である。

実施にあたっては、患者さん・ご家族へ説明を行い、同意をいただいたうえで対応します。



## 患者さん・ご家族のみなさまへ

- ご不明な点やご心配なことがありましたら、
  お気軽に職員へお声がけください。
- 皆さまとともに、安全で安心できる
  療養環境づくりに取り組んでまいります。




埼玉よりい病院

病める人を第一に考える病院であり続ける

令和８年６月１日身体拘束最小化チーム